

はばたけ新成人 ～二十歳の決意～

1月4日(火)、日高町農村環境改善センターにおいて、令和4年日高町成人式が執り行われました。式典には、新成人96名のうち67名(男子38名、女子29名)が出席し、大人への第一歩を踏み出しました。

松本町長が式辞で「日々変化している生活環境に、将来への不安もあろうかと思いますが、明るい未来を切り拓くのは、いつの時代も若者の柔軟で斬新な『発想』と『行動力』です。皆さんの未来には無限の可能性が広がっています。失敗を恐れず、高い志と情熱を持って、一度しかない人生を心豊かに歩んでください」と激励。来賓の方々からもたくさんのお祝いの言葉が贈られました。



新成人を代表して、柴田芽依さんに記念品が贈呈されると、上畑季穂さんが謝辞で「皆様から頂いたお祝いとお励ましの言葉を大切に、大人としての自覚をもった社会人になるよう努力致します。また私たちを育てて下さった親や家族、地域社会の皆様に感謝し、社会のお役に立つような人間になることをお誓い申し上げます」と新成人としての決意を述べました。

式典後、中央公民館前にて、芝祥太さんの合図で「門出」の花言葉があるスイートピーの種入りの風船を飛ばし、記念撮影をして新たな門出を祝いました。

(記念写真撮影は屋外で行い、一時的にマスクを外して会話はせずに撮影しました)



